## 第廿一番 幸 福 寺(千手観世音菩薩)

\*宗 派 天台宗

\*御本尊 阿弥陀如来

\*開 基 祐遵法印 応永元年(一三九四)

Щ 辨井法印 慶長六年(一六〇一)二月二十一日寂

\*現住職 第六十六世 須藤大惠

\*〒二一〇一〇〇〇四 川崎市川崎区宮本町二一二一

**\*☎○四四**—二三二—四五六六

\*JR「川崎」駅下車 徒歩五分 市役所北側 稲毛神社西側

ている。 昭和二十八年の再建にして、 海 (一七七三)、明治十三年(一八八〇)又昭和二十年(一九四五)に焼失した。現在の本堂は (一六二八—一七一六) 作である。ここに千手観世音菩薩と愛染明王を祀る。 日王山荘蔵院と称し、 御本尊阿弥陀如来は坐像にして六尺。不動堂の不動明王は湛 高唱念仏の道場として毎月二回、 日曜日に月並念仏が修行され 安永二年

ご詠歌

かんぜおん

もらさですくう

みてのうち

ただいっしんにまいれ

このてら



(第21番 幸福寺)